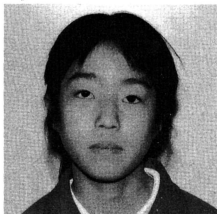




おばあちゃん  
からの  
ひとこと

私が寝れている時には、体をもんでくれます。  
とても上手なんですよ。  
これからも元気で素直に育ってほしいです。  
ソタツさん (72歳)

### おばあちゃん どの 語り



中井 春香さん  
(十三小・6年)

## 今月の主記事

- 全国町村会表彰..... 2
- 市浦牛の放牧・サケ放流・クリーン作戦..... 3
- 市浦村高齢者ゲートボール大会..... 4
- 青年海外協力隊員帰国..... 5
- 安藤物語..... 6
- おしらせ..... 7
- 健康への道 戸籍の窓..... 8

わたしのおばあちゃんは、田日町のことかたいたい決まっています。

天気の良い日は、いつも畑に行き、天気の悪い日は、家に戻っていいほうなことをしています。朝朝仏様、神様ごはんに、水・お茶をやり、カネをたきます。きつと家族みんなの幸福を祈っているのです。わたしは、おばあちゃんに感謝の気持ちでいっぱいです。でも、そんなおばあちゃんにも、体にたくさん痛いところがあります。特に、ひざが痛いと言います。だから、わたしは体全体をもんであげます。

おばあちゃんには、得意なものがありません。一つめは、いつもわたしがお腹を食べているおいしいつけものやまぼろし作ります。二つめはさいほうです。やり方も上手、手を動かすのもとても速い。三つめは「E」の歌を教わっています。三つめは歌です。「E」の歌を教わっています。三つめは、高いほど、たのしみです。

わたしは、おばあちゃんに家に行かないと、なだなくさかいていけません。以前は寝て目が少しくあくなりました。でも、まだまだ元気です。この親子の仲仕事や自分の趣味を生かして、おばあちゃんに話してあげたいです。

### ファイト!

### おばあちゃん

# 全国町村会表彰に輝く

## 市浦村が優良町村に 自治功労者で成田収入役

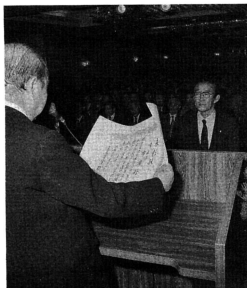
一月三十一日の全国町村会定例総会で、優良町村として市浦村が、自治功労者で本村の成田義衛収入役が栄誉ある表彰を受け、四月二十七日の青森県町村会表彰式で伝達されました。

全国町村会の優良町村、自治功労者の表彰伝達は、四月二十七日午前十一時から青森市で被表彰者をはじめ、来賓市浦村長が被表彰者を代表して謝辞を述べ式典を終えました。

◆ 今回優良町村に認められた理由は次のとおりです。

### 木材需要拡大推進緊急対策事業「青森あすなろホール(市浦)」

記念品が伝達され、来賓の谷川副知事から祝辞があり、三重市浦村長が被表彰者を代表して謝辞を述べ式典を終えました。



優良町村で伝達を受ける三重市浦村長

同村は、林野庁の「モデル木造施設建設補助事業」の指定を受け、特産のヒバを使い昭和六十二年十一月に役場庁舎と青森あすなろホール(市浦)の建設事業に着手した。あすなろホールは、湾曲大断面集成材を用いた大型建築物で、そのシンボルトワーには樹齡約二百五十年と三百年の見事なヒバ丸太が使われており、高さは近代建築物では日本一の一九・五mを誇っている。一方、役場庁舎は木目の

地方自治の発展に寄与した功績で表彰された成田義衛収入役



整った集成材を使い、室内高は高くとした広々としたスペースを確保し、職員や住民に安さを与える空間となつていく。このほかにも、村では公共施設の木造化に努め、村全体が木の温もりに包まれている。「木の村」の確立を目指している。

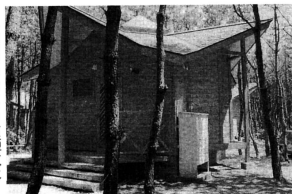
### 安東文化のふるさと整備事業

昭和五十九年九月十三湖に浮かぶ中の島との間に、二五〇mの遊歩道橋を完成させ、具体的な施設整備をすすべく、十三湖中の島アリッジパーク構想」を打ち出した。主な施設としては、ゴート場、駐車場、ローラースケート場、駐車場、キャンプ場、野外炉、給電施設、水洗トイレなどを整備したほか、昭和六十二年年度では、ケビンハウス八棟と、地域活

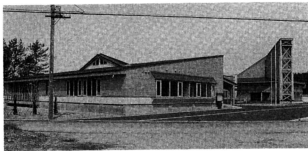
性化センターを完成させている。

宿泊施設の「ケビンハウス」は、星型ケビンと、屋根裏ケビンの二種類となっており、家族連れや職場グループの利用で申込みが殺到している。

「観光・しらふ」の中核となる「地域活性化センター」は、市浦牛やしほみ貝など村の特産品を中心にニューにしたレストラン、木工加工などの体験実習室、都市住民との交流を中心とした交流室、安東氏に係る資料などを展示する歴史民族資料室などからなっており、史跡めぐりに出かける前に安東の歴史について一通り学んでもらうことになっている。また、福島城跡、唐川城跡、山王坊遺跡、大沼・岩井遺跡等の整備も進められており、十三湖中の島と古代・中世の遺跡群と有機的に結びつけ、縄文の里づくりを基調にすえて「安東文化のふるさと・しらふ」のイメージアップを図っている。



十三湖中の島にある。星型ケビン



役場庁舎とあすなろホール

# 叙勲おめでとう

## 白川さんに勲五等瑞宝章 叙勲を祝う会に百八十人



勲五等受章の喜びと参会者へお礼を述べた白川さん

六十三年度の叙勲で、地方自治功勞により、勲五等瑞宝章を受章した、元市浦村長白川治三郎さん(74歳)の叙勲を祝う会が、去る六月十一日市浦村コミュニティセンターで開かれました。

祝う会には、三重県村長ら村内外から約百八十人が出席しました。

午前十一時から始まった式典で、三重村長は、「産業経済、教育文化、スポーツの各般にわたる、昼夜を問わず、ただ一筋に村政に献身され、市浦村発展の基礎を築かれた、その

べたあと、「私に事績が少しでもあるとするならば、それは私を支えてくれた村民とスタッフのおかげである。安東一族が賑々と栄えたのは、領主を中心にもみなのおかげ合っていたからだ。ふるさと創生がもてはやされているが、住民が仲よく一丸となって行政を進めなければならぬ。私もまだ健在であるし、実りある「三毛作人生」に生きがいと力を発揮したい」と謝辞を述べました。

式典後、祝宴が開かれ、工

藤誠一郎村助役のあいさつと乾杯で、受章の喜びを分かちました。

白川さんは、昭和四十六年から五十八年まで三期十二年間、市浦村長に就任しました。その間、村おこしは、村民が自らのふるさとに誇りを持つことから始めるべきであるとの観点から、村おこしの原点を歴史に求め、安東文化の掘りおこしと村史の編纂に取り組みました。

また、国有林の活用による肉用牛の飛躍的な拡大と肥育技術の向上に努め、「市浦牛」としての銘柄確立のため、多大な貢献をしたほか、タバコやにんにく栽培など畑作振興への転換を進めました。



祝う会に、そろうて出席された白川さんご夫妻



孫の様子、亮子ちゃんがお祝いの花束を贈りました

勲五等瑞宝章受章を祝う会には、村内外から約百八十人がかけつけ、お祝いました。



さらに、造船所や津軽塗、美津濃スポーツなど、企業誘致にも意欲を燃やしたほか、福祉面においては、村社会福祉協議会の事務所の独立及び法人化を進め、老人生きがいセンターの建設を図りました。

教育面においても、県内他町村に先がけてB&G財団の海洋センターの誘致やコミュニティセンターを完成させたほか、胎元、十三両小学校の新築を進めるなど、産業経済、教育文化、スポーツの各般にわたる、村発展の基礎を築きました。

緑風の中に歓声

# 春季大運動会



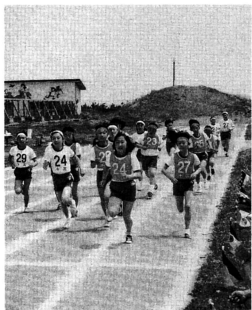
負けるなケッパレ・市浦中



はずかしいから見ないでネ・市浦中



うまく入ったかな・十三小



青空のもとで力走・十三小



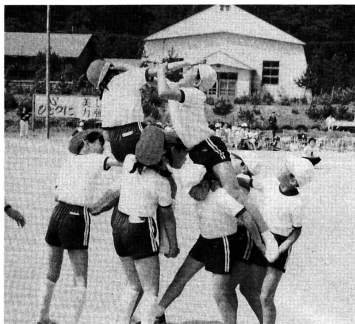
開会式・相内小



何を探しているの・太田小



ハイ、呼吸をあわせて・脇元小



激突騎馬戦・相内小

緑風さわやかな五月、六月は運動会の季節。  
年一回行われる小・中学校の運動会は、児童、生徒だけでなく、父母らにとっても楽しいな年中行事の一つです。  
今年も、村内の各小学校と市浦中学校で運動会が行われ、一日中にぎやかな歓声がグラウンドにあふれていました。



“荒馬、威勢のよい若者らが飛び出す”

一本村の無形文化財に指定され、五穀豊穡(じょう)を祈願する勇壮な踊りとして知られている相内の虫送り(太刀振り)は、田植え作業もほぼ終

わった五月二十八日、にぎやかに行われました。相内の太刀振りは、坂上田村麿が蝦夷(えぞ)討伐の際、太刀や棒切れを振りかざして

# 相内の 太刀振り で 豊作祈願

追い払ったという伝説に由来しています。

その後、田植え後の豊作を祈願する行事として受け継がれ、約七五〇年の歴史の伝統のあるものです。

わらで作った約四尺の虫を横んだトラツクと“荒馬”を先頭に、小型の“ワラ虫”をかつかつ威勢のよい若者の後に、相内青年団、農協若妻会と続き、村民約百五十人の太刀振りの行列が連なりました。また、相内小三年生以上の児童五十人が、今年もそのい



笛・太鼓の音もかろやかに



のハッピ姿で参加し、祭りの気分を盛りあげました。

この日だけは、子供も大人も太刀振りに余念がなく、ひびく太鼓の音に五穀豊穡、無病息災の願いをこめて村をねり歩き、沿道は春の農作業が終わった農家の人たちが観光客も押しかけ、にぎわいは一日中続きました。

虫送りの太鼓の音が遠のくと、夏はかけ足でやってきます。



私たちも祭りに参加ヨ

## 老人日常生活用具 給付・貸与します

長期にわたって臥床している老人・ひとり暮らし老人等に対し給付又は貸与し、日常生活の便宜を図ることを目的とします。(おおむね65歳以上の低所得のねたきり老人)

- ①特殊寝台—傾斜角度調整・床の高さ・落下防止柵
- ②マットレス—保温・内部の湿気の放出
- ③エアバット—床づれ防止

※貸与を受けたい方は市浦村役場民生課へ申し込みください。

電話62-2111番



相内小児童のお母さんたち



# 安藤家の先祖 (11)

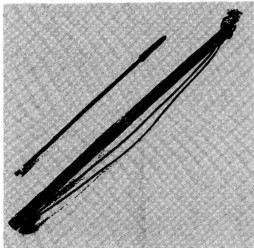
## 安藤家の先祖

### 重代の短弓の謎

として今日まで継承されてきたことになりました。

### 短弓の作り

秋田家(十三湊安藤氏の後裔)の嫡子が家督相続する時の贈として伝えられる重玉に短弓があります。遠い先祖を長懸彦の兄安日王とするまことにふさわしい短弓といわれています。安倍安藤(家)に累代延えん



秋田家重代小弓と箭

種類だといわれている安藤氏の短弓にはどんな意味が含まれているのでしょうか。故喜田貞吉博士以外誰もこの謎解きにはかわわっていないだけに、私たちの夢を

市浦村主催の八月の「安倍・安東展」にはたぶんこの小弓も展示されることでしょう。長さ二尺三寸四分といいますが約七十一センチメートル位の小弓です。そして、黒色の皮で巻かれていて、黒色の皮で巻かれた部分と両端の弦の部分は、鍍金の金物で飾っているりっぱなものです。弦は二筋で麻糸をより合わせたもので、これも皮で包んでいます。

秋田家重代小弓と箭

いらしいとのことですが。箱は黒塗りで、金箔で「重代小弓」と書かれています。この中に短弓と譜状がはいっています。だいたいのこんな作りになっています。

### 譜状の文言

寛文十三年(1723)六月十三日、母公より之を請け取る元来、秋田家ノ元祖ノ節天ヨリ降ス。是ハ安房守様ヨリ母公に御預置、大聖の禪季成長、右今今日請けさせられ候。今は此弓之包紙之故之書附之写也。正徳五乙未年十二月賴季家督相続之日、禪季公より之を給す」と書いてあったということです。

いたのを、子の禪季が寛文十三年(一六七三)六月十三日に、二十五歳になつたため奥方(禪季の母)から家重代の重玉として伝えられたものです。(2)は、禪季が更に孫の頼季(養子)が家督相続の正徳五乙未年(一七一五)十二月に「重代の小弓」を伝達したものです。安倍安藤(家)(秋田家)にとつては何にもまさる宝物であつたわけですね。

### 天ヨリ降ス

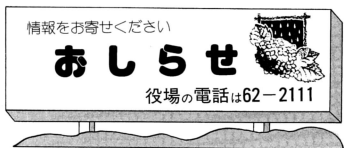
右の譜り状の文中私がもつとも注目しているのは、「元来秋田家ノ元祖ノ節天ヨリ降ス」という文言です。故喜田貞吉博士は、「こ、

「重代の小弓」を包んでいた紙に書かれていた文(1)であつたわけですね。安房守は実季の孫の盛季(現福島県、三春藩主)のことで、延宝四年(一六七六)大阪城番中に亡くなった方です。盛季の奥方は上州高崎城主安藤右京進藤原長高の娘さんだから、夫の盛季からこの「重代の小弓」を預かつて

れる。而してそれが所謂夷弓に類する短弓であることは、此家の主張する由緒と相對照して、最も興味ある事実と謂はねばならぬ」とこの小弓の持つ重要性を解かれています。そして、是川遺跡から発見された三張の夷弓に遭遇して初めて発表されたものです。

### 天ヨリ降ス、何んと神秘的な文言であらうか。

「秋田家の元祖」を安倍安藤(家)の遠祖安日王(伝承的に)と見做したものではなからうか。「天より降す」もつとも注目しているのは、本国土に最初に君臨した民族であることを誇示した意味も含まれているのではなからうか。そしてまた、上古から蝦夷(えぞ国)に蝦夷として生活し、生活上最も大切な夷弓を蝦夷の頭梁の象徴として子孫に伝えてきたものではなかつたのだろうか。前号「第六天魔王孫」とか「大梵天王」とか等と関連して、さまざまな聯想をしてみただけのことです。



保育所では、みんなと仲よく  
元気に遊んでいます。



三和季幸さん(八相内)  
長女 朋代ちゃん  
(四歳)

## 観光ガイド講座開設

すぐれた歴史や文化がある市浦村に、夢とロマンを追って訪れてくる人が年々増えてきています。

そこで、誰もが市浦村をガイドできるように「観光ガイド講座」を開設することになりました。

たくさんのご応募をお待ちしています。

- ▶対象 市浦村に在住の一般成人
  - ▶会場 市浦村コミセン
  - ▶日程 6月20・22・27・29日の4回、いずれも午後7時から
  - ▶受講料 800円(テキスト代)
  - ▶申込締切 6月15日まで
- ※詳しくは教育委員会・社教係までお問い合わせください。

## 税の何でも相談

商工業者、一般住民の皆さん、税に関する悩みや疑問がありましたら、ぜひ「税の何でも相談」を御利用下さい。

たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与や消費税に関すること、その他記帳や経営など税のことなんでも結構です。私共で委嘱している税理士が担当し、相談は無料です。お気軽にご相談下さい。

- ▶とき 6月14日 AM10:30～12:00
  - ▶ところ 市浦村商工会
- ※相談者は予め6月12日までに商工会へお申し込みください。

## 自動車税

6月30日まで

最寄りの銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合又は郵便局から納めてください。

☆納税通知書の1枚目は、納税証明書となります。自動車検査証と一緒に保管しましょう。

五所川原県税事務所  
電話34-2111番



## 見えない電波に あなたのマナー

- 無線機は免許を受けて正しく使用しましょう。
  - アマチュア無線機及びパーソナル無線機の不法改造はやめましょう。
  - 免許を受けなくても無線局を開局したり、運用したりすると、1年以下の懲役又は20万円以下の罰金に処せられます。
  - コードレス電話は、正規に市販されているものを使用しましょう。なお、疑問点があれば購入前に最寄りのNTTか東北電気通信監理局におたずねください。
- 電波による障害等でお悩みの場合は当局へご連絡下さい。

〒980 仙台市青葉区本町3丁目

2番23号  
東北電気通信監理局  
電気通信部調査課  
電話022-221-0642番

## サービス業 基本調査に 御協力を!

総務庁では、7月1日現在でサービス業基本調査を実施します。近年、経済のサービス化の進展により、我が国のサービス産業の重要性がますます高まっています。この調査は、統計法に基づく指定統計調査として行うもので、今回が第1回目の調査であり、サービス業事業所の従業者数、事業収入金額などの項目について、調査票に記入していただくものです。

調査票は、統計上の目的だけに用いられ、課税などの他の目的に用いられることはありません。

調査は、事業所統計調査(変動状況に関する調査)と同時にわれます。6月下旬から調査員が事業所を訪問して調査票の記入をお願いしますので、調査に御協力ください。



7月1日 サービス業基本調査

十三あけぼの会に  
東北郵政局長表彰

通信記念日の四月二十日、十三あけぼの会が郵便貯金及び簡易保険の団体組織として名譽ある東北郵政局長表彰を受賞されました。

なお、受賞式は四月二十日、仙台市において行われ、十三あけぼの会の安田喜美代会長が出席されました。

十三あけぼの会は、「一日、十円の節約をして貯金を増やそう」と地域住民に呼びかけ昭和34年に発足し、今年で満三十年を迎えるなど、この日の受賞は二重の喜びとなりました。



名譽ある表彰に當る  
安田喜美代会長



# 一生自分の歯で

## 歯の衛生週間・六月四日～十日

の中の糖分を栄養にして繁殖し、不溶性・粘着性のあるデキストランという糖をつくり出す。

これが歯の表面に歯垢を付着させるのです。そして、この歯垢の中にできた酸によって、歯垢の中にできた酸によって、歯垢の中になつてススキギと歯が痛み、夜も眠れないような経験を経られた方も少なくないでしょう。

### 歯垢がついたら要注意

むし歯は、夜も眠れないような経験を経られた方も少なくないでしょう。

### むし歯予防の三原則

早い話、むし歯を予防するには、ミュータンスなどの細菌を近づけないければいけません。

まず第一は、食後、必ず歯を磨くことです。当たり前のことですが、これが歯に細菌をつけないようにする一番の方法です。もし、食後に歯磨きができない場合でも、口をすすぎ、歯を清潔な状態にし

おくようにしましょう。

第二に、糖分をおさえること。ふだんわたしたちの食生活で、一番多く摂取されている栄養素は糖質です。ですから、ことさらあまり甘いものを多く食べたり、味付けを必要以上に甘くした食事をとるのは避けたいものです。

また、間食の回数が多いとむし歯に間やすりというデタ目もあります。間食をした場合でも、そのあとに歯を磨いたり口をすすぎましょう。

### 定期検診を受けよう

第三に、よい歯質。つまりむし歯を引き起こす細菌に對して、抵抗力のある丈夫な歯をつくるよう心がけること

また、半年から一年に一回は定期検診を受け、むし歯の有無や歯の磨き方を聞いておくとういことです。そして、むし歯とわかったときには、そのまま放置せず早目に処置をしてください。

この度の人事異動により、弘前警察署茨沢駐在所から赴任してまいりました。

歴史リウムの中で、古代のローマが漂う十三溪を一望し、雄大な自然に圧倒され認識を新たにしております。

# 明るく住み良い

## 社会づくりに努力



金木警察署  
相内警察官駐在所  
工藤次郎さん

歴史リウムの中で、古代のローマが漂う十三溪を一望し、雄大な自然に圧倒され認識を新たにしております。

この度の人事異動により、弘前警察署茨沢駐在所から赴任してまいりました。

歴史リウムの中で、古代のローマが漂う十三溪を一望し、雄大な自然に圧倒され認識を新たにしております。

- お誕生
- 石岡麻由子(胎元) 誠
  - 吉田 壮寿(相内) 肇
  - 今 加奈(相内) 一彦
  - 米谷 美紀(相内) 良二
- おくやみ
- 中山 正美(磯松) 74歳
  - 三和 國太郎(相内) 75歳
  - 木村 スウ(十三) 75歳



ご結婚

- 中村 守(埼玉)
- 川村 洋子(相内)
- 松川 恭生(大阪)
- 安保和桂子(相内)
- 新岡文治(十三)
- 瀧ヶ崎京子(茨城)
- 秋元 浩一(福垣)
- 二見 正道(東京)
- 二見 正道(東京)
- 洪谷 里架子(相内)
- 小山内 邦彦(十三)
- 古田 訓子(長野)
- 有吉 光吉(愛知)
- 工藤 和子(十三)
- 三浦 晃義(相内)
- 澤田 和子(弘前)
- 平野 勝年(相内)
- 高橋 幸子(浪岡)
- 稲葉 英勝(青森)
- 武田 政子(相内)
- 江頭 正(東京)
- 青山 睦子(太田)
- 給下 貴裕(島根)
- 木村 香世子(太田)

ちよっと  
いっぶく